

# 年頭のご挨拶



香川県中小企業団体中央会  
会長 国東 照正

明けましておめでとうございます。

皆様方には、平成31年の輝かしい新春をお健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、平素は本会の運営に際しまして、格別のご支援とご協力を賜っておりますことに深く感謝申し上げます。

さて、我が国経済は、緩やかな景気回復基調が続いているといわれておりますが、人口減少・超高齢社会等の構造要因による需要減少に加えて、深刻化する人手不足や働き方改革への対応、気候変動に伴う災害発生リスクの高まり、めまぐるしく変動する国際経済など、先行きに不透明感が強まり、多くの中小企業・小規模事業者は依然として景気回復の実感が得られない状況が続いています。

こうした中、我が国経済の活力の源泉であり、地域の産業と雇用を支える我々中小企業・小規模事業者が今後とも持続的に発展していくためには、時代の変化を的確に把握し、個々の事業者では対応が難しい経営課題について、相互扶助の精神のもとに連携し、組織の力を活かした取組を

行うことが一層有効であると考えます。

本会といたしましては、本年も引き続き、会員組合及び組合員の皆様並びに地域の振興発展のため、中小企業団体唯一の専門支援機関として、組合等の連携強化や組織化による創業支援、新分野に進出する中小企業組合支援など国・県の中小企業施策に沿った各種事業をより一層積極的に推進いたします。また、厳しい経営環境の中、果敢にチャレンジする意欲ある中小企業・小規模事業者と組合の皆様の一助となれるよう、ものづくり・商業・サービス革新事業の地域事務局として、本県中小企業のものづくりを支える基盤技術の強化や新たな事業展開への支援に努める所存であります。

関係各位におかれましては、本年も旧に倍したご支援、ご協力を賜りますよう切にお願いいたします。

最後になりましたが、本年が中小企業組合をはじめとする関係者の皆様方にとって、更なる飛躍の一年となりますことを心よりご祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

# 年頭所感



四国経済産業局長  
吉川 雅之

平成31年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

四国地域の経済は、緩やかながら持ち直しの動きが見られています。この動きをさらに広げ、四国の経済が持続的に成長していくために、昨年の豪雨災害による被災地の復旧・復興に全力で取り組むとともに、次の4点に軸足を置いて積極的な取組を展開してまいります。

第1は、地域経済を牽引する事業の創出です。

地域経済の好循環を実現していくため、中核企業や中小企業が地域に高い波及効果を生む事業を行うための投資や取組について、地域未来投資促進法を最大限に活用して支援してまいります。

また、AI・IoT等を活用したビジネスモデルの創出など、地域における新たな稼ぐ力を創出していきます。

第2は、中小企業・小規模事業者の生産性向上、事業継続です。

人材不足の状況下においても中小企業・小規模事業者の生産性向上を図っていくため、生産性向上特別措置法等を活用し、新たな設備投資やIT

ツールの導入を強力に後押ししていきます。あわせて、円滑な事業承継の推進や大規模災害に備えた対策の促進など事業継続に向けた支援を行ってまいります。

第3は、持続可能な地域づくりです。

人口減少等の社会課題を克服し、地域の持続的発展を実現するため、地域経済に好循環をもたらすビジネスモデルの構築、創業の促進、健やかで幸せな暮らしを実現する健幸支援産業の創出等に取り組んでいきます。

また、経済活動に不可欠なエネルギーの安定供給の確保や低炭素社会の実現等に向けた取組を着実に進めてまいります。

第4は、新たな市場の開拓です。

成長する海外需要を含めた市場開拓のため、海外展開や訪日外国人の需要獲得の取組や地域資源を活用した商品開発等を支援してまいります。

当局職員一同、自治体をはじめ関係機関としっかり連携しながら、これらの取組を着実に推進していく所存です。本年も一層のご理解とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

# 新しい年を迎えて



香川県知事  
浜田 恵造

明けましておめでとうございます。

皆様方には、日頃から、県政の各般にわたり、格別のご理解とご協力をいただいております。深く感謝いたします。また、中小企業の組織化の推進、組合の運営指導や活性化への支援などを通じて、県内中小企業の経営の安定と近代化に取り組まれるとともに、人材育成にも尽力されており、心から敬意を表します。

現在、我が国においては、人口減少や少子化、超高齢化、経済のグローバル化、技術革新の進展など、内外の情勢が著しく急速に変化しています。加えて、景気の緩やかな回復基調が続いているものの、人手不足の深刻化や国際情勢の先行きの不透明感など、中小企業を取り巻く環境は、引き続き予断を許さない状況にあります。

このような中、県では、「信頼・安心の香川」、「成長する香川」、「笑顔で暮らせる香川」の3つの基本方針のもと、地震から濁水まで災害に耐えられる県土づくりや人口減少の克服、地域活力の向上など、各種施策を展開しています。

とりわけ、「成長する香川」では、地域の強みを生かした成長産業の育成や企業の競争力強化、IoTやAI等の先端技術の活用支援など、戦略的な産業振興に取り組んでいます。

さらに、若者や県外からの就職支援拠点、人材不足が顕著な分野における人材確保拠点として、「ワークサポートかがわ」を開設し、県内就職の促進と、県内企業の人材不足の解消に努めています。

皆様方には、今後とも、本県経済の発展と活力ある地域づくりに一層のお力添えをいただきますようお願いいたします。

ところで、本県の交通死亡事故は減少傾向にあるものの、昨年も多くの尊い命が交通事故により奪われました。皆様方には、くれぐれも交通安全にご留意いただきますようお願いいたします。

本年が皆様方にとりまして、明るく希望に満ちた年となりますようお願いいたしますとともに、香川県中小企業団体中央会のますますのご発展と、会員の皆様のご健勝、ご活躍をお祈りいたします。

# 年頭に当たって



全国中小企業団体中央会  
会長 大村 功作

明けましておめでとうございます。平成31年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

本年は平成の最後の年、そして新たな元号の幕開けの年となります。平成を締め括り、改元となる新年を迎え、大変身の引き締まる思いであります。

昨年は、都道府県中央会とともに「つながる ひろげる 連携の架け橋」のスローガンの下、「平成30年度中央会の基本活動方針」に基づき、次のように①から⑤の5つの重点活動に取り組みました。本年は、数値目標を含めその成果を取りまとめ、見直すべき点は見直し、改善を図っていきます。①「組合の今日的意義の確認・発信」は、新たに森下正 明治大学教授を委員長とする「中小企業組合のあり方研究会」を設置し、組合の新たな方向性・可能性を提示しながら、中央会による組合支援のあり方を検討してきました。本年は、先行事例を豊富に盛り込み中央会の伴走型支援に役立つ手引きとしても活用できる報告書に取りまとめます。②「事業承継の推進」は、組合員の廃業・脱退に歯止めをかけるべく組合を起点とした取組みを進めてきましたが、本年は、会社に加えて個人事業者の事業承継も推進していきます。③「働き方改革への対応」は、ものづくり分野でのレディース中央会の誕生など女性の活躍が各地で見られました。本年は、同一労働同一賃金に関するガイドラインや対応のための取組手順書などの周知・広報を図っていきます。④「生産性向上の実現」は、もの

づくり補助金を中心に設備投資を支援してきました。本年も引き続き税制措置を組み合わせたIT・設備投資の推進を行っていきます。⑤「被災地支援、地方創生」については、昨年発生した西日本豪雨、台風19～21号、北海道胆振東部地震の被災中小企業への対策支援を政府に要望してきましたが、自然災害については事前の対策が極めて重要であると考え、本年は、自家発電機等の災害関連設備の減税措置や、実効を図るためのBCP認定制度や損害保険の推進を図ってまいります。

本年10月には、消費税の税率引上げと複数税率の導入が行われます。消費税率引上げ後の反動減対策は、特に組合組織を上げての対策が極めて重要です。政府には万全の対策を求めてまいりますが、経営資源に乏しい中小企業・小規模事業者が頼るのは組合です。

また、本年は、ラグビーワールドカップが開催され、来年はいよいよ東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。世界に日本の中小企業の魅力を発信する絶好の機会であります。

組合関係者にとりまして、本年が実り多き良き1年となりますことを心よりご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

平成31年元旦

# 年頭のご挨拶



株式会社商工組合中央金庫  
高松支店長 伊藤 晋

新年明けましておめでとうございます。平成31年の新春を迎えるにあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

私ども商工中金は、昨年5月22日に主務省に提出しました「ビジネスモデル等に係る業務の改善計画」の実行計画として、中期経営計画「商工中金経営改革プログラム」を策定し、同10月18日、中小企業専門金融機関として景気変動に左右されない金融スタンス、中小企業組合等を通じた面的な支援機能、国内外のネットワーク、短期資金を含めた幅広い金融機能、中立性を活かしたコーディネーター機能など、当金庫ならではの特性を活かした「経営支援総合金融サービス事業」を展開していくことを公表いたしました。

具体的には、危機対応業務等の不正事案に繋がった当金庫本位の業務運営から脱却し、真にお客さま本位の取り組みが徹底されるよう意識改革を行うとともに、経営改善、事業再生や事業承継等を必要としている中小企業の皆さまや、リスクの高い事業に乗り出そうとしているものの課題に直面している中小企業の皆さまに対して、課題解決に繋がる付加価値の高いサービスの提供に重点的に取り組んでまいります。

また、こうしたビジネスモデルを実現するために、当金庫の業務・組織・人事制度を抜本的に改革し、経営・業務の徹底した高度化・効率化を実行するとともに、取締役会等の機能強化など、ガバナンス態勢の強化を図ってまいります。

「中小企業による、中小企業のための金融機関」として、再び皆さまから信頼され、お役に立てるよう、役職員一同、全力で努力を続けてまいりますので、今後とも格別のご指導とお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

香川県においては、本年4回目となる瀬戸内国際芸術祭が開催され、国の内外から多数の来県客が訪れ大いに盛り上がることと思います。地域の発展のため、地域の各機関と連携して、地域の皆さまと一緒に、地域経済の活性化に取り組んでまいります。

本年が皆様にとって素晴らしい年でありますよう、また香川県中小企業団体中央会様のますますのご発展と、会員皆様のご健勝、ご多幸を心から祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

# 明けましておめでとうございます

本年もよろしく願い申し上げます



## 香川県中小企業団体中央会

会 長	国東 照正	香川県信用組合	理 事	森 茂	香川県造園事業協同組合
副 会 長	松永 雪夫	香川県生コンクリート工業組合	//	佐々木敏晴	香川県漆器工業協同組合
//	大峯 茂樹	本場さめきうどん協同組合	//	奥田 章雄	香川県印刷工業組合
//	太田 元	庵治石開発協同組合	//	津村 潤治	協同組合日専連高松
//	古川 康造	香川県商店街振興組合連合会	//	真鍋 道雄	香川県農機具商工業協同組合
専務理事	西尾伊知郎	専 従	//	友國 誠二	日本手袋工業組合
常任理事	太田 英章	香川県臨海企業団地協同組合	//	篠原 公七	香川県火災共済協同組合
//	川畑 政廣	香川県タクシー協同組合	//	石田 剛	香川県家具商工業協同組合
//	楠井 芳則	香川県縫製品工業協同組合	//	国東 宣之	香川県石油商業組合
//	中川 悟	香川県管工事業協同組合連合会	//	貞野 正昭	赤帽香川県軽自動車運送協同組合
//	三矢 昌洋	香川県ホテル旅館生活衛生同業組合	//	新名 淳一	香川県電気工業業協同組合
//	佐々木 正富	建設協同組合高松総合センター	//	浦 篤正	香川県屋外広告美術協同組合
//	増田 浩	瀬戸内食品加工協同組合	//	下本 一彦	小豆島手延素麺協同組合
//	三好 忠廣	香川エルピーガスクリン協同組合	//	吉原 良一	香川県製粉製麺協同組合
//	香西 幸夫	香川県建築事業協同組合	//	大谷 雅昭	香川県不動産事業協同組合
//	斉藤 孝	香川県建築設計協同組合	//	谷本 充	小豆島調理食品工業協同組合
理 事	楠木 寿嗣	一般社団法人香川県トラック協会	//	二川 隆一	香川県食肉事業協同組合連合会
//	神原 満	川重坂出事業協同組合	//	原 義武	香川県室内装飾事業協同組合
//	辻村 啓一	香川県砕石事業協同組合	//	十河 孝浩	中央会青年部会長
//	向井 幸司	香川県自動車整備商工組合	監 事	大塚 成和	香川県中央コンクリートブロック協業組合
//	川原 陸	香川県美容業生活衛生同業組合	//	和泉 一郎	仕出し協同組合スプリング
//	田中 邦彦	香川県食糧事業協同組合	//	長居 亮三	高松エルピーガス販売協同組合
//	岡 隆夫	香川県中古自動車販売商工組合			

## Q車に乗り続けること

皆さま、明けましておめでとうございます。当方の担当も16年目に突入しましたが、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。また、巻頭言の執筆陣の一人である井原教授におかれましては、この度の瑞宝中綬章の受章、おめでとうございます。今回の話題は「Q車」です。

Q車とは「旧車」の俗称なのですが、では旧車の定義はというと、確立したものはなく、「クラシックカー」、「ヒストリックカー」などの呼称が入り乱れている状況です。当方が現在も乗り続けているクルマは1991年製ですので、「ネオクラシックカー」に分類されるのかもしれませんが。このクルマは、自分の就職祝いとして購入し、当方にとっては実に愛着があるモノなので、可能な限り長く、ヒトに問われたら毎回「あと5年乗るつもりです」と答えています。2018年末現在、28年目に突入しております。

クルマは消耗品のカタマリなので、このクルマもご多分に漏れず、さまざまなパーツ交換を余儀なくされています。購入後10年はなんでもなく乗っていたのですが、それを過ぎた頃から赤色である塗装に色褪せが目立つようになり、その頃から長く乗る心づもりでしたので「黄色に全塗装」しました。さらにヘッドライトカバーが黄ばんで交換、サスペンションがヘタって社外品に交換、4WSユニットが故障して交換、オーディオがいかれて交換などなど、低年式車に起こりがちなことを相当程度経験しています。当然、その度に数万円の出費が嵩みますが、このクルマのオーナー等で構成されるファンクラブがネット上にあり、そこでは手放すヒトがぼつぼつ出始めた時期から各種のパーツが活発に売買されるようになりました。当方もこれを大いに活用して、費用の低減に努めたものです（のみならず、将来の交換のためにと余分に確保している始末です）。

購入後15年を過ぎた頃から、維持に深刻な悪影響を与えるさまざまな故障に見舞われるようになります。まず、2007年4月には、帰宅時にクルマの前部からクルクルクル...という異音が聞こえてきて、ネットで検索すると「ディストリビュータ（エンジン点火装置）の故障」の症状であるようです。翌朝にディーラーで診断してもらおうとやはりそうで、この時は早めに気づいてよかったと相成りました。

次に、2008年3月には、雨の晩に職場を出ようとエンジンを掛けたら、セルは回る、エンジンも掛かる、それなのに、エンジンの爆発が持続せず、すぐにシュンと止まってしまう症状に見舞われました。JAFを呼んで、いったんイェに牽引で帰り、翌日にディーラーに来てもらうと、「キースリンダー内部摩耗による接触不良」ということで、そのまま引き取り修理になりました。

その後はしばらく快調に走っていたのですが、2016年7月には、休日に大学運動部の応援に行く途中、クルマの前部から白煙がもうもうと出て、異臭がする事態が起きました。急い

で生島の運動公園まで辿り着いてエンジンを止め、恐る恐るボンネットを開け確認すると、白煙が上がっている箇所はタイミングベルトが回っている下のような感じでした。エンジンは再度掛かったのですがディーラーに持っていき、告げられた故障内容は「エアコンコンプレッサーの破損」で、内部のオイルがエンジン付近に飛び散り、焼けて煙と異臭になったのであり、メーカーには代替パーツがないとのこと。さらに、ヤフオクや解体屋でもパーツはなし。このときは、この先エアコンなしで乗るのかと途方に暮れましたが、米国のサイトeBayで探し当て、これを輸入し、「自己責任」でディーラーに持ち込んで、無事、復活しました。

続いて、2016年9月には、警告ランプが2つほど点灯したのですぐにディーラーに持っていき、「オルタネータ（電力供給装置）の寿命」との診断でした。そして、代替パーツはあるのでそれを注文して届くの待っていた2日後の帰宅時、走行中にエンジンの出力があれよあれよという間に低下してしまい、慌ててディーラー方面に進路を取り、交通量の少ない脇道に入って、ディーラーまで後300mというところでエンジンが完全に停止してしまいました。このときは本当に泣きそうになりました...

最近では、2018年10月に、出勤時にタイミングベルト付近からけっこう大きい異音がしました。またまた慌てて、昼休みにディーラーに持って行くと、「タイミングベルト付近を支えているプラスチック製ブリークの破損」で、これが一気に砕けたら大惨事になるとのことです。しかし、早めに気づき、しかも代替パーツもあったので、事なきを得ました。

現時点の走行距離は約22万km、エンジン自体は快調で、その他の金属部分もあまり問題ないようなのですが、プラスチックやゴム、電装系の劣化が激しいです。最近の若いヒトからは、「見かけないカタチですが、外車ですか?」とか聞かれることが多くなりました。また、スーパーなどで買い物から戻ってくると、同年代の中年男性から「いや～、懐かしいのに乗っておられますなあ、実にうらやましいですなあ」と話しかけられることも度々です。今後も故障が続出したら、ココロが折れてしまうかもしれませんが、未だに「あと5年乗るつもり」なのです。Q車に乗り続けることも一つの「挑戦」ですよ。

この挑戦ですが、最近ではリサイクルの推進により、リビルドパーツもそれなりにあるようで、しかも一部人気車種は主要パーツを再生産する動きがあります。金型自体は保管されているので「需要」があるならばできるのでしょね。そして、その需要も主に海外から昔の日本車全般に熱い視線が注がれているようで、また、一部の保険会社より「クラシックカー保険」が販売されているなど、以前より数居は幾分低くなっているようです。後は、割り増し課税になっている自動車税が減税になるとよいですね。



正岡 利朗  
(高松大学経営学部 教授)

Toshiro  
Masaoka

## 中央会だより 1

## 「中小企業 新ものづくり・新サービス展」東京・大阪にて開催される

去る11月・12月、各都道府県中央会がこれまで実施した「ものづくり補助事業」の活用で開発した新製品・サービス・技術等、全国の中小企業が挑戦を繰り返し、工夫を凝らした様々な分野の成果が一堂に会する展示商談会「中小企業 新ものづくり・新サービス展」が全国中小企業団体中央会の主催により東京会場（東京ビックサイト：出展企業約730社）と大阪会場（インテックス大阪：出展企業約420社）において各3日間、開催されました。

香川県の企業も東京会場に6社、大阪会場に5社が出展し、展示ブースでは各社が精力的に自社のPRを行う姿が見られました。また、この展示会では、ブース展示だけではなく、著名な経営者・文化人等による最先端のビジネス傾向・実践事例等の講演会が開催され、東京会場に約3万7千人、大阪会場に約1万8千人の方が来場されました。

本会では、過去ものづくり補助事業を実施した企業に対してのフォローアップ事業を展開しています。展示会出展だけでなく、専門家によるアドバイス、販路開拓に関する助成やビジネスマッチング会などきめ細かいサポートを実施しておりますので、些細な課題でもお気軽にご相談ください。

## 展示会参加企業（順不同・敬称略）

## 【東京会場】

- 株式会社あっとん
- 株式会社オーキッド
- 株式会社ポープロジェクト
- 株式会社八栗
- 株式会社サンテック
- 株式会社ジョーソンドキュメンツ

## 【大阪会場】

- 大成薬品工業株式会社
- ホリアキ株式会社
- 香川シームレス株式会社
- 株式会社川上板金工業所
- エフエム高松コミュニティ放送株式会社

（お問い合わせ先）

香川県地域事務局 フォローアップ事業室 TEL 087-802-2535



▲東京会場では磯崎経済産業副大臣も来場

## 中央会だより 2

## 消費税軽減税率制度説明会を開催

本会は、12月12日、ホテルパールガーデン（高松市）において高松国税局消費課・久竹国税実査官を講師に迎え、消費税軽減税率制度説明会を開催し、県下の会員組合約70人が出席しました。

2019年10月1日から、消費税及び地方消費税の税率が8%から10%に引き上げられるのと同時に、消費税の軽減税率制度が実施されます。

説明会では、軽減税率は、飲食料品や週2回以上発行される定期購読契約の新聞が対象となり、事業者が仕入れ税額控除を受けるには軽減税率と標準税率を区分して記載した請求書の保存が必要なことや、2023年10月に導入される企業が税額を詳しく記載する経理書類

「インボイス」（適格請求書）の説明、新たにレジや受発注システムを導入する際の補助制度などの紹介がありました。



▲説明会の様子

本会では消費税軽減税率制度の導入に伴う対応支援のため、窓口相談や専門家派遣を行っています。組合の教育情報事業の一環として積極的にご活用ください。

（お問い合わせ先）本会 総務企画部連携支援課 TEL.087-851-8311





# 香川障害者職業センター

所在地：高松市観光通2-5-20

電話：087-861-6868

メール：kagawa-ctr@jeed.or.jp

利用料無料

お気軽に  
ご相談ください!

## このようなことでお困りではないですか？

### 企業担当者



障害者雇用が初めて。  
どうしたらいい？

障害者を雇用するときにサポートがほしい！

うつ病で休職している社員にどう対応しよう…

### 事業主支援

障害者の雇用管理を行うにあたっての様々なご相談ができます。

例) 新規採用に係る相談  
在職中の障害者への対応  
社員の啓発のための研修  
事業主支援ワークショップ



### ジョブコーチ支援

ジョブコーチが職場を訪問し、障害者本人および障害者を雇用する企業の担当者に対して助言を行うことにより、障害者が職場内で十分に能力を発揮できるように受け入れ環境を整えるための支援をします。



### リワーク支援

本人、事業主、主治医の3者の合意を得て作成した計画に沿い、復職に向けた通所型のプログラムを実施しています。

プログラムを通じた休職者の気分や思考・体調の変化を適宜アドバイスし、事業所の方が安心して職場復帰を進められるように支援します。



### 企業担当者の声

- 本社から障害者雇用の指示があったものの何から始めて良いかわからなかったときに、具体的なアドバイスをもらえたおかげで、採用まで結びつけることができました。
- 初めて障害者を職場に迎え入れる際、不安や心配がありましたが、定期的に来てくれるジョブコーチのおかげで、タイムリーに相談でき、助かりました。
- 従業員が参加したリワークプログラムの様子を定期的に聞くことで、本人の変化や回復度合いが客観的に理解でき、職場復帰の判断を自信をもってできました。

香川障害者職業センターは「障害者の雇用の促進等に関する法律」に基づき、各都道府県に設置・運営されている施設です。

障害者雇用を考える企業に対して、様々な相談・支援を行っています。

休職中の社員の復職に係る相談もお受けしております。

利用料は無料。まずはお気軽にご相談ください。

香川障害者職業センター

検索



お知らせ

# 天候に恵まれたが、 気温が高く冬物商品の販売が低調

2018年11月

製 造 業	食料品 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●出荷高は、前年同月比92.5%であった。(調理食品)</li> <li>●日本冷凍食品協会による9月の冷凍食品生産数量は、前年対比99.6%であり、7・8月と比較すると回復した。また、1月～9月までの累計は、前年対比98.6%となった。例年と比較して今年は暖冬ということもあり、季節商品の販売動向が注目される。12月のイベント等により消費が拡大することを期待したい。(冷凍食品)</li> <li>●組合員の10・11月の業況は、売上高の増加・回復傾向にあるものと推察できる。当組合の平成30年10月・11月の生揚出荷状況は、9月まで低迷していた出荷量が、回復・増加に転じている。しかし、短期的な消費動向だけでは総合的な判断はできないため、来年3月末までの出荷動向を観察したい。現在、醤油業界では全国的にHACCPシステムの導入に取り組んでいる。(醤油)</li> </ul>
	繊維・同製品 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●今冬は暖冬で売れない状況に加えて、一大消費地の関東圏での商況が非常に悪く、大変厳しい状況が続いている。発注遅れのため生産も遅れが発生し、注文のキャンセルも一部で出てきている。(手袋)</li> </ul>
	木材・木製品 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●製材工場は、県産木材の入荷が減少している。プレカット工場は、新築住宅の減少の影響が出ている。増改築・リフォームはあるものの、仕事の能率は下がっている。木材市場は、原木不足のため、製品の入荷は減少気味である。原木価格も上がっているが、製品の荷動きが悪いため、製品価格に転嫁できていない。(製材)</li> <li>●大きな変動はない。新築住宅着工戸数は伸びず、業況は好転することなく推移している。(木材)</li> </ul>
	印 刷 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●各事業所とも今年度は、微減、低下が続いている模様です。累積すると今年度は、悪化の傾向ではないでしょうか。景気が徐々に上向きとは、ほど遠いように思われます。(印刷)</li> </ul>
	窯業・土石製品 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●組合の共販事業は安定して継続している。次年度の県単位での共販事業の準備・検討をしている。(生コンクリート)</li> <li>●受注数減少のため、先行きが不透明である。(ブロック)</li> <li>●産地内の石工が「現代の名工」として表彰された。現代の名工を含め産地内には沢山の技能工が育っている。しかしながら、努力して手に入れた資格を活かす場は、ほとんど無い。資格を有する者が仕事の受注者として選ばれる仕組みを構築できないものかと考えている。日本の「ものづくり」を支える構造が必要である。(石材加工)</li> </ul>
	鉄鋼・金属製品 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●採用難は相変わらずであるが、インターネットでの募集、新卒向のワンデーインターンシップを計画している。ものづくりに誇りを持つ企業づくりに現有社員の処遇向上から始めなければならぬと、組合員一同意を新たにしたところである。(鍍金)</li> <li>●前月に引き続き需要は、県外からの物件依頼もあり顕著な状況が続いているが、依然として、鋼材及び建築副資材(高力ボルト)の品薄状況は改善されておらず、その問題解決が急がれる。(建設用金属)</li> </ul>
	輸送用機器 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●工事は変わりませんが、納期の関係でスポット人員が増えています。現状はあまり変わりはないです。(造船)</li> </ul>
その他 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●今月も目立った動きはありません。(団扇)</li> <li>●今年の香川の伝統工芸品展は来客数が少なく、売上も低調だったが、ショッピングセンターで開催した店頭催事は、ますますの売上だった。家具調こたつ等の売上は、暖冬の影響で厳しい状況である。(漆器)</li> <li>●11月の売上は、10月後半から11月半ばにかけて減少していきました。後半に向けて増加して、前年同月比5%ぐらいの減少でした。防衛省の掛け布団は、今期1,354枚(昨年度の約4分の1)は決定しましたが、まだ資材が届いていないため出荷できず、売上は上がっていません。(綿寝具)</li> </ul>	
非 製 造 業	小売業 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●天候に恵まれて冬野菜が前倒しで出荷されたことで価格を押し下げる要因となり、上旬は商品の回転も良かったが、下旬では、それも鈍ってきた。(青果物)</li> <li>●原油価格下落により、先々は価格の下落が見込まれる。11月の販売量は、対前年比-5%~-7%という組合員が多く見られ、石油離れが進んでいるようだ。暖冬の影響から灯油の販売も低調であり、厳しい経営が続く。(石油)</li> <li>●今月は年末商戦前の準備といった現状で、これといった話題もない。ただ、4K放送が12月1日から始まるので、少しは動くと思っていたが、うんともすんとも言わない。地デジ化からの買い替え時期に入っているし、4K対応テレビは、こそぞ動いていた。問題は主力メーカーが4Kテレビを販売しないからではないか?市場を形成していくのが、主流メーカーの責務ではないだろうか。(電機)</li> </ul>
	商店街 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●米中の対立も沈静化してきており、10月に大幅に下げた株価も徐々にではあるが、回復の傾向にあり、少し安心している。人通りも多くインバウンド客に支えられて、街には活気がある。インバウンド客はドラッグストアや一部の飲食店を潤しているが、街や商業施設としては、大きな売上にはつなげられておらず課題が残る。世界経済は様々な地政学的リスクを抱えているものの、リスクが顕在化しても、数ヶ月で立ち直っており、しばらくは安定しているものと考えられる。米中それぞれの経済が減速に向かう中で、日本の大企業は来春も賃上げを予定するなど好調であり、人手不足と相俟って地方でも所得に改善の兆しも見られることから、来春の改元のお祭りムードの中、景気は上向いていくものと思われる。ただ、暖冬が続いていることから、季節商品の動きが弱い。しっかりと寒さを感じられれば年末年始を堅調に推移することができると思っている。(高松市)</li> <li>●隣接する商店街の時計店が来年3月末で廃業することになりました。既に廃業している5店舗は近い将来ホテルに生まれ変わります。商店街も大きく変化することでしょう。11月は暖かく、変わったことも起こらず平穏でした。(高松市)</li> <li>●原材料費等の値上げは続いているが、売価への転嫁ができていない。(坂出市)</li> </ul>

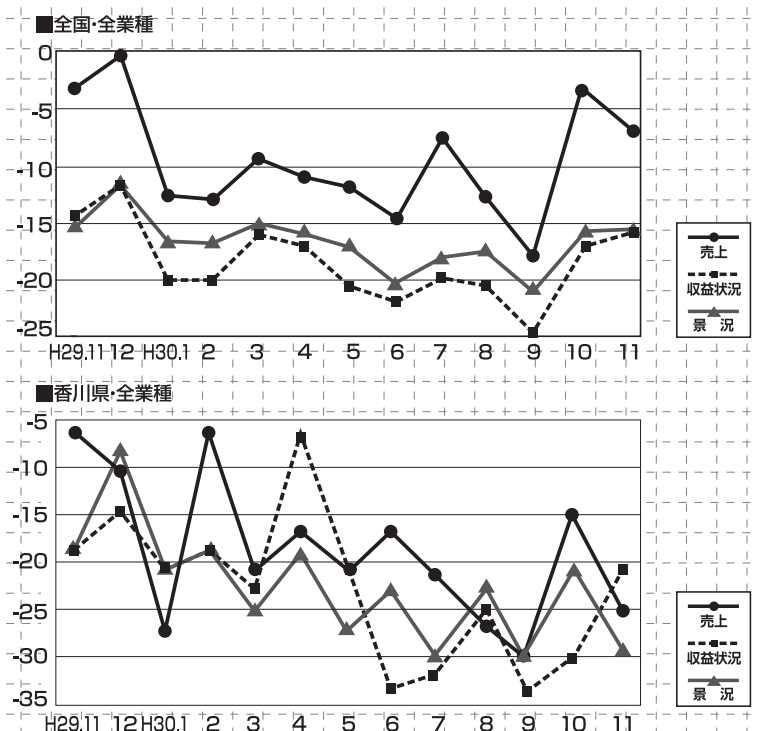
11月の県内景況は、前年同月と比べて業界の景況DI値は-29.2ポイントで前月調査の-21.3ポイントから7.9ポイントの悪化となった。その他の主要指標のDI値においては、売上高DI値は-25.0ポイントで前月調査の-14.9ポイントから10.1ポイントの悪化となった。収益DI値は-20.8ポイントで前月調査の-29.8ポイントから9.0ポイントの改善となった。気温が高く冬物商品の販売が低調である。原材料費・人件費等の上昇圧力は強く、人手不足は慢性化している。消費増税や働き方改革への対応を懸念する声も多い。

非製造業	商店街 ☔	<ul style="list-style-type: none"> <li>●11月の業況は、「特に悪かった」と言える。消費実態は悪化していて、人手不足から起きている人件費や物流費の上昇、原材料費の値上がりなど、収益のマイナス要因が目白押しの現況にある。(丸亀市)</li> <li>●老人介護施設のオープンチラシを目にする事が多くなった気がする。消費支出が減る理由の一つかもしれない。(観音寺市)</li> </ul>
	サービス業 ☁	<ul style="list-style-type: none"> <li>●受注は増加したが、利益率は悪化している。下請け等の確保が困難である。また、営業、デザイン、現場管理等の人間の採用も困難である。(ディスプレイ)</li> <li>●当社は、先月に続き前年比を10%近く下回った。新規ホテルの開業ラッシュは望ましいことではあるが、新規開店の低単価販売は、非常に他社にとって厳しいものがある。心配した通り、12月から1月2月にかけて、大きな宴会は一部のホテルに集中し、また、宿泊は減少している。特定日以外は、価格競争になりつつある。厳しい冬になりそうである。食材の仕入れも、どんどんというより、どかんと上がっている感じである。(旅館)</li> <li>●外国人労働者の受入れを拡大する入管難民法の改正案が、今国会で成立の見込みである。我々美容業界においても年間200名以上の留学生が日本で美容学校を修了し、美容師国家資格を取得していることを受けて、沖縄県や大阪府では、特区申請をしており、この度、東京都も特区申請を行った。今後、全国の動向を注視する必要が出てきた。(美容)</li> </ul>
	運輸業 ☔	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地方の景気回復は、一部明るさが見られるが、タクシー業界は低迷して、営業収入、輸送人員とも減少しており、非常に厳しい経営状況が続いている。また、乗務員不足が深刻化しており、輸送需要が集中する午前中や夕方時間帯などに、配車依頼に十分に対応できていない状況となり、お客様の待ち時間が長くなるケースとか、お断りするケースがある。(タクシー)</li> <li>●平成30年10月分高速道路通行料金利用額の対前年同月比は、3.9%増となり、対前月比では、7.2%増となった。また、10月分利用車両数の対前年同月比は、0.7%増となった。(トラック)</li> <li>●資源エネルギー庁が11月28日に発表したガソリンスタンド等の軽油店頭現金価格週次調査によると、26日時点での軽油の全国平均価格は1ℓ当たり前週に比べ1.7円値下がりして133.5円(税込)となり、5週連続の値下がりとなった。全ト協調査の景況感(速報)によると、平成30年7月～9月期は、世界経済が回復基調で推移し、企業収益も好調に推移する一方、今期は原材料高騰に加え、豪雨・大型台風・北海道地震など自然災害による悪影響があり、大企業・製造業の業況判断数は三期連続で悪化した。こうした中、トラック運送業では、輸送数量及び運賃・料金の水準は回復基調を堅持したものの、燃料価格上昇によるコスト増加等により経常損益は悪化した。その結果、景況感の判断指標は▲14.8となり、前回(▲14.7)から横ばいで推移した。なお、今後の見通しは、燃料価格の高止まり等が来期も継続して影響し、経常損益は一段と悪化(▲6.0ポイント)することが見込まれるため、景況感の判断指標は今回から10ポイント悪化し、▲24.8となる見込みである。(貨物)</li> </ul>

香川県内の業種別DI値の変化 (対前年同月比)

	売上高	収益状況	業界の景況
製造業	食料品 ☔	☔	☔
	繊維・同製品 ☔	☔	☔
	木材・木製品 ☔	☺	☔
	印刷 ☺	☺	☺
	窯業・土石製品 ☀	☀	☺
	鉄鋼・金属製品 ☀	☀	☀
	輸送用機器 ☔	☺	☺
	その他 ☔	☔	☔
非製造業	卸売業 ☺	☺	☺
	小売業 ☔	☔	☔
	商店街 ☔	☔	☔
	サービス業 ☔	☔	☔
	建設業 ☔	☔	☔
	運輸業 ☺	☔	☔
	その他 ☺	☺	☺

DI値の推移 (対前年同月比)



※集計結果の詳細は、本会ホームページ上でご覧になれます。  
<http://www.chuokai-kagawa.or.jp/>

## 商工中金だより

## 経営支援総合金融サービスのご案内

## サービス概要

組合支援	生産性向上、事業再生、新事業進出等の様々な課題やニーズに対し、中小企業組合を起点とした情報提供や組合施設の再整備等への金融支援に積極的に取り組んでまいります。
事業承継支援	事業を承継されるお客さまに対し、株式取得資金をはじめとするあらゆる資金ニーズに対応いたします。また、専門家と連携した自社株対策や、オーナーが後継者に自社株を売却した際の資金運用手段のアドバイス、後継者がいない場合のM&Aのサポートも行います。
海外展開支援	商工中金は、4つの海外拠点を設置しているほか、海外の政府機関・金融機関と業務提携を行っています。海外ネットワークを通じて、金融・情報の両面からお客さまの海外展開をサポートいたします。
M & A	企業の紹介から、企業価値の算定、諸条件の調整、最終履行までお手伝いいたします。
ビジネスマッチング	商工中金の全国ネットワークを生かし、仕入先・販売先、技術・業務提携先など、お客さまの成長につながるビジネスパートナーをご紹介します。

なお、上記掲載は、サービスの一部ですので、詳しくは高松支店までお問い合わせください。

〈お問い合わせ先〉

株式会社商工組合中央金庫 高松支店

〒760-0052 高松市瓦町 1-3-8 TEL.087-821-6145 FAX.087-851-6074

## 日本政策金融公庫だより

## ● 融資制度のご案内 ●

下記掲載は融資制度の一部ですので、詳しくは各事業までお気軽にお問い合わせください。

## ○新事業活動促進資金（経営強化関連）の概要（国民、中小）

融資対象者	中小企業等経営強化法第13条に基づき経営力向上計画の認定（変更認定を含む。）を受けた方
資金使途	設備資金、運転資金
融資限度額	【国民生活事業】7,200万円（運転資金は4,800万円） 【中小企業事業】7億2,000万円（運転資金は2億5,000万円）
ご返済期間 （うち据置期間）	設備資金 20年以内（2年以内） 運転資金 7年以内（2年以内）
利率（年）	基準利率 ただし、設備資金（土地に係る資金は除く）については、①国民生活事業は7,200万円まで、②中小企業事業は2億7,000万円まで、それぞれ基準利率+0.9%

## ○HACCP資金（食品産業品質管理高度化促進資金）の概要（農林）

融資対象者	食品の製造または加工の事業を行う中小企業者（協同組合等を含む）
資金使途	HACCP導入やその前段階の衛生・品質管理のために必要な設備資金 上記に併せて支出される、施設の円滑な立上げに必要な、システム開発費等の費用（特別の費用等） （指定認定機関の認定を受けた高度化計画又は高度化基盤整備計画に基づく事業）
融資限度額	事業費の80%以内又は20億円のいずれか低い額
ご返済期間 （うち据置期間）	10年超15年以内（3年以内）
利率（年）	ご融資額 2億7,000万円以下 0.20~0.35%（※） 2億7,000万円超 0.35~0.50%（H30.12.19現在） （※）資金使途により2億7,000万円超の金利が適用になるケースがあります。

〈支店窓口〉

株式会社日本政策金融公庫 高松支店（URL：<http://www.jfc.go.jp>）

〒760-0023 高松市寿町 2-2-7 いちご高松ビル 2・3階

国民生活事業（2階） Tel.087-851-0198 Fax.087-822-9274

中小企業事業（3階） Tel.087-851-9141 Fax.087-822-1423

農林水産事業（3階） Tel.087-851-2880 Fax.087-822-7350

小規模企業の会社役員のみなさまへ

# \ 会社の役員なら / 小規模企業共済

小規模企業の会社等役員の方が  
廃業や退職後の生活資金事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。  
国が作った制度なので、安心・安全です。

制度の  
特長

## 小規模企業等の会社役員なら加入可能

建設・製造・運輸・サービス業(宿泊業・娯楽業に限る)等は常時使用する従業員の数が20名以下の会社役員等。

## 代表者以外の会社役員でも加入可能

代表者以外の会社役員の方でも商業登記簿謄本に役員登記されている方ならどなたでも加入可能。

## 役員なら受け取れる大きなメリット

小規模企業共済制度には積立時・受取時ともに大きなメリットが受けられます。詳細は下記をご覧ください。

### 制度のメリット

#### 掛金は全額所得控除

掛金は全額が「小規模企業共済等掛金控除」として課税対象所得から控除できます。

#### 受取時も税制メリット

共済金の受取は一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

個人事業主、  
会社代表者の方も  
もちろん  
加入できます

## 独立行政法人 中小企業基盤整備機構

TEL:050-5541-7171 (共済相談室)

小規模共済

検索

※詳しくは、ホームページまたはパンフレットをご覧ください

お申し込み・お問い合わせは…

### 香川県中小企業団体中央会

〒760-8562 高松市福岡町2丁目2番2-401号(香川県産業会館)  
TEL 087-851-8311 FAX 087-822-4377

# ご活用ください。 産業雇用安定センター

（当センターは、厚生労働省と経済・産業団体の協力により設立された公益法人で、「失業なき労働移動」実現にむけて、全国ネットで出向・移籍等の支援業務を行っています。）

## 会社間の人材移動

### 雇用の拡大

事業の拡大・組織の強化等

### 雇用の縮小

事業の再編・縮小・閉鎖等

### 無料の職業紹介

情報提供・相談・斡旋の  
費用はかかりません。

- 人材の受入（途中採用）や人材の送出（雇用調整による再就職支援など）をご検討の企業様からのご相談をお待ちしています。
- 離職を余儀なくされる方に、ご希望をお聞きし求人開拓を行い再就職のお手伝いをいたします。

●お問い合わせは



公益財団法人 産業雇用安定センター 香川事務所

〒760-0023 香川県高松市寿町2丁目4-20（高松センタービル8階）

**TEL.087-851-1011**

ご利用時間

9:00~17:00  
（土・日・祝日は除く）

**FAX.087-851-1014**

